

なご市議会だより

Nago City Assembly Newsletter

〒905-8540
名護市港一丁目1番1号
TEL.0980-53-1212
(内線301)



令和元年10月16日 意見書案第18号 米軍CH-53E大型輸送ヘリコプターの窓落下事故に抗議する意見書の要請行動(外務省沖縄事務所)

本会議の経過

令和元年9月定例会は、下記の日程で市長提出議案28件、報告2件、意見書案5件、決議案4件が審議されました。そのほか請願3件、陳情29件、所管事務調査1件が審査されました。審議の結果につきましては、議案処理結果一覧をごらんください。

傍聴について

市議会の本会議は一般に公開されております。議会でどのような会議を行い、市政運営がどのように進められているのか、実際に見ることができます。

第196回定例会においては68人の傍聴者がいらっしゃいました。ありがとうございました。

第197回定例会は令和元年12月5日開会予定となっております。お気軽にお越し下さい。

令和元年9月5日 第196回（9月）定例会
議案上程及び説明、請願・陳情案件上程及び委員会付託
6日 議案研究
9日～10日 議案質疑
11日～19日 一般質問
20日 一般質問（計25人）、追加議案上程及び審議（質疑）
24日 付託事件の審査（委員会）
26日 委員会報告及び処理・議案審議（討論・採決）
意見書案及び決議案の処理

令和元年8月27日 総務財政常任委員会

9月3日	議会運営委員会
5日	北部基幹病院等建設推進特別委員会
6日	軍事基地等対策特別委員会
13日	民生教育常任委員会
18日	議会運営委員会
19日	広報広聴委員会
20日	軍事基地等対策特別委員会
10月1日～11日	総務財政常任委員会（一会计決算審査）
15日	広報広聴委員会
16日	意見書案第18号に係る要請行動（沖縄防衛局、外務省沖縄事務所）
21日	民生教育常任委員会（特別会計決算審査）
23日	経済建設常任委員会（特別会計決算審査）
28日～31日	民生教育常任委員会行政視察 (北海道石狩市、砂川市、滝川市、士別市、小樽市)
11月6日～8日	総務財政委員会行政視察 (福岡県みやま市、那珂川市、筑紫野市、嘉麻市)

市政に対する一般質問から

第196回定例会における一般質問は、令和元年9月11日から20日までの7日間（土日、祝日を除く）で25人の議員から市政全般にわたる諸問題について質問が行われました。紙面の都合により各議員が指定した事項とそれに対する答弁を要約して掲載しております。

なお、一般質問の詳細につきましては、名護市議会発行の会議録を議会事務局、名護中央図書館に備えてありますのでご参照ください。また、名護市議会ホームページにおいて会議録検索システムもご利用になれますのでご活用ください。



会議録検索

アドレス

<http://www.city.nago.okinawa.jp/soshiki/gikai>



その他の
主な質問

- ◇ 日米地位協定について
- ◇ 学校教育について

新基地建設問題について



仲村 善幸 議員
☎090-1084-3734

Q

新基地建設に向けた大浦湾埋め立て予定地の軟弱地盤改良のための政府による有識者会議の設置に対する市

A ○ 祖慶 実季 総務部長

A ○ 玉城 勝 建設部長



平光男 議員
☎090-8836-2408

Q

羽地大川河川内の雑草、立木等の除去と土砂のしゅんせつができるいか伺います。

の見解を求めます。

政府が設置した普天間飛行場代替施設建設事業に係る技術検討会は、護岸や埋立地などの設計・施工・維持管理を合理的なものとするため、技術的・専門的見地から客観的に提言・助言を行うことを目的として設置されているものと理解しています。

Q ○ 仲村 善幸 議員

Q ○ 玉城 勝 建設部長

名護市にどういう被害、問題が起きるかもわからないというときに、人ごとのように設置されることを認識していますということでは、行政の責任者、名護市民の生命、財産を守るという責任者としては無責任だと思います。岩屋防衛大臣は、これまで実施してきた調査で分布状況は把握できたが、強度も、設計を行うに当たり十分だと思われています。どういう分布状況をどのように把握したのか。あるいは強度も、なぜ十分と言えるのかという根拠について市は把握しています。

市として、その根拠の把握には至っていません。しかしながら、今回設置された技術検討会は、その分野の技術の専門家の方々ですので、まずはそこのご意見を伺った上でどうことになるかと考へています。

その他の
主な質問

- ◇ 羽中18支線14-1号農道、仲尾566-1番地前の舗装整備について
- ◇ 羽地大川線土砂崩れ場所の現状について

二級河川の維持管理について



平光男 議員
☎090-8836-2408

Q

羽地大川河川内の雑草、立木等の除去と土砂のしゅんせつができるいか伺います。

6月定例会で平議員より、親川区の道路冠水について質問がありました。「冠水の直接的な原因かは不明ではあるが、河川敷内の土砂堆積や草木の繁茂により、河積断面の阻害が確認できることから、管理者である県北部土木事務所に当該河川の現状報告を行いたい。」との答弁を行っています。また、県北部土木事務所に当該河川の適切な維持管理について現状の報告及び情報提供を行っています。また、去る8月27日に開催された「県土木建築部と北部市町村との行政懇談会」において、市内の二級河川のしゅんせつの要望を行い、県からは「氾濫等の危険性の高い箇所から順次、除草やしゅんせつ等を行っており、現在、我部祖河川、真喜屋大川について除草等を実施しており、羽地大川を含む他の二級河川についても、氾濫等の危険性を勘案しながら対応していくべき」との回答がありました。羽地大川は、地域周辺水路の流末となつており、堆積した土砂等による水位上昇が生じた場合、市管理の水路に支障が生じ、氾濫や道路冠水になる可能性があることから、県の動向を注視するだけではなく、市としても台風や大雨時のパトロール時にあわせて、当該河川の水位状況を確認したいと考えています。

Q ○ 玉城 勝 建設部長

その他の
主な質問

幼児教育、保育料の無償化について



比嘉 祐一 議員
☎52-3944

Q 2019年10月から実施される国の幼児教育・保育料の無償化の制度内容について説明をお願いします。

A ○ 比嘉ひとみ こども家庭部長

今年10月から実施される国の幼児教育・保育の無償化の制度は、急速な少子化の進行並びに幼児期の教育及び保育の重要性に鑑み総合的な少子化対策を推進する一環として、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図るため実施されるものであります。その内容は、認可保育所・認定こども園に通う3歳以上の児童の保育料は、世帯の収入状況にかかわらず無償、幼稚園に通う3歳以上の児童は世帯の収入状況にかかわらず上限月額2万5,700円の範囲内で無償となり、認可保育所や認定こども園に通うゼロ歳から2歳児までの住民税非課税世帯の児童についても無償となります。また、認可外保育施設も、3歳から5歳児については世帯の収入状況に限らず上限月額3万7,000円の範囲内で利用料が無償化となり、ゼロ歳から2歳児の住民税非課税世帯も上限月額4万2,000円の対象範囲で利用料が無償化されます。幼稚園の午後の預かり等は、上限月額までが無償化の対象となります。なお、無償化の対象となるには、市町村から保育の必要性の認定を受ける必要があります。無償化の対象施設は、認可保育所・認定こども園、幼稚園に加えて、認可外保育施設、幼稚園の午後の預かり保育、ファミリーサポートセンター、病児保育事業などになります。

◇ 環境行政について

その他の
主な質問

◇ 名護市交流施設構想について

◇ 基地問題について

◇ 地域循環型・エコタウン低炭素促進事業について

◇ 子育て支援について

◇ 防災について

市立図書館の利用者保護について



東恩納 琢磨 議員
☎090-9786-9471

Q 8月31日の沖縄タイムスの報道によると、県内63館ある公立や大学の図書館のうち、3市立図書館が検査当局から

の令状のない任意照会に対応して、住所、氏名、冊数の情報を提供しています。名護市立中央図書館も令状なしで検査当局に情報提供を行っています。これまでを含めて、いつ、何回、どういった内容の情報提供を求められ、どのような判断基準で提供したのかご説明ください。

A ○ 石川 達義 教育次長

沖縄タイムスの報道は、沖縄タイムス社からのアンケート調査により、「警察や検察から『検査関係事項照会』の依頼を受けたことがありますか。」と、いう内容でした。名護市立中央図書館では、記録は残っていないが、恐らく10年以上前の事例で、個人の住所、氏名、冊数等の情報提供ではなく、警察より提示された利用カードについて、その利用者が「除籍されているものである」と答えたことがあり、そのことが今回の報道になつています。これまで中央図書館では、報道にある事例以外の検査機関からの検査関係事項照会等はなく、個人の利用情報等の情報提供は行われていません。今後は、図書館での検査機関への情報提供については、裁判所の令状の確認がとれなければ、提供しないという原則を徹底していくたいと考えています。

その他の
主な質問

◇ 男女共同参画について



翁長 久美子 議員
☎080-6494-9787

Q 「ピンクドット沖縄2019」が9月1日に那覇市で開催された。今年で7回目となる取り組みは、性の多様

性を認め、誰もが生きやすい社会として、那覇市が県内で初の「市パートナーシップ登録制度」を2016年に制定しています。名護市においても、性的少数者「LGBT」を含む全ての人々が生活しやすい政策を取り入れていくことが必要だと思います。そこでパートナーシップ登録制度導入について伺います。

A ○ 平得 薫 地域政策部参事

パートナーシップ登録制度とは、戸籍上の性別が同じである2人について、パートナーシップの関係であることを認めた場合に登録を行い、登録証明書を交付する制度です。婚姻、相続、税金の控除などの法律上の効果が生じるものではありませんが、行政が2人の関係を認めるることは意義のあることだと考えます。誰もが豊かで活力ある生活を築くためには、その個性や能力を十分に發揮し、お互いの人権を尊重し、多様な生き方を選択できる社会の実現を図ることが必要です。本市では平成30年度、男女共同参画講演会で思春期保健相談士の徳永桂子先生をお招きし、性の多様性について講演会をしていただくなど、理解を深める取り組みを行っているところです。パートナーシップ制度については、今後既に導入している自治体を参考に調査研究を進めたいと思います。

北部基幹病院整備について



神山 正樹 議員
☎090-7440-2751

から「北部地区医師会の提案を踏まえた場合の合意書(案)」が提示され、8カ月が経過しています。その間ににおける県に対しての要望事項及び備の取り組みの経緯を伺います。(2) 1月29日の第6回協議会で県議員
神山 正樹
☎090-7440-2751

A ○松田 健司 地域政策部長 確認事項の説明を求めます。

(1) 8月21日に県保健医療部と北部12市町村長との意見交換会が行われ、23日に県保健医療部と北部12市町村議会議長との意見交換会が行われました。それらを踏まえ、26日には県の謝花副知事も参加して、沖縄県、北部地区医師会、北部12市町村長など「基幹病院の基本的枠組みに関する協議会」の参加メンバーによる意見交換会が行われています。意見交換会では、現在の合意書案で提示されている経営システム及び市町村の財政負担に関する県の考え方について、改めて説明が行われ、それに対して各市町村長から質疑がありました。(2) 5月20日に開催された副知事や関係部長が出席する県と市町村との意見交換会において、協議会での協議を加速的に進めることや、協議会と並行して事務的な取り組みも進めることを意見しました。また、今後の展開として、8月26日に行われた意見交換会を踏まえ、北部12市町村として現在の合意書案に対する修正案を取りまとめます。北部12市町村で連携していくことで、基幹病院に関する協議を前に進めたいと考えています。

名護市の災害対策の対応について



島袋 力 議員
☎090-1949-4967

島袋 力 議員
☎090-1949-4967

Q 市の災害対策について(1)自然災害等による地域防災計画(2)名護市総合防災訓練等の状況(3)市の避難所の設置状況(4)備蓄倉庫の状況(5)今後の課題等を伺います。

A ○ 祖慶実季 総務部長

(1) 暴風や大雨など、気象警報が発表された際には、職員が参考し、避難情報の発令、または名護市としての災害応急対策等について、地域防災計画により対応しています。(2) 11月5日の「世界津波の日」に合わせて、地域や事業所などにも参加を呼びかけ、それぞれで訓練を行う広範囲的な防災訓練を計画しています。現在、各区長会での説明を開始し、今後、ホームページ、市民のひろば10月号での掲載を予定しています。(3) 現在、市には大規模災害を想定した指定避難所が10カ所、指定福祉避難所が1カ所が指定されています。(4) これまで市では、備蓄倉庫の設置には至っておりず、市役所本庁舎をはじめ、各支所や自主防災組織が設置されている区の公民館などに分散備蓄を行っています。(5) 停電対策としての枝打ちは、管理者が民間であつたり個人である場合、行政が枝打ちすることができず、大きな課題となっています。これまでにも、市民のひろば6月号や市のホームページにおいて、台風対策に関するお願いを掲載し、樹木の管理責任、停電等防止への協力などについて、広報、呼びかけを行って

天仁屋地区かんがい用水について



宮里 尚 議員
窓52-5476

A ○ 比嘉 克宏 農林水産部長

その他の 主な質問

◆ 教育行政について

その他の
主な質問

◆ 医療福祉について ◆ 教育行政より

その他の
主な質問

◇名護葬斎場について

農業用水について



比嘉 拓也 議員
☎090-8292-9278



我部祖河・古我知

地区の農業用水施設の維持管理と利用状況について説明をお願いします。

A ○ 比嘉 克宏 農林水産部長

我部祖河・古我知地区の農業用水施設の維持管理と利用状況は、奈佐田川上流部に位置する国営かんがい排水事業羽地大川地区の用水系統の一部である奈佐田川頭首工を水源として、農家個人により設置された配水管を利用して農地へ給水している状況です。この管理についても農家個人で行っている状況です。当該施設は国営事業で整備された施設ではないため、賦課金等の徴収は行っていない状況です。施設の維持管理について、農家の皆様がご苦労されていることは認識しています。今後、新たなかんがい用水施設の整備既存の用水管の管理方法について、地域の皆さんと意見交換を含め情報収集を行つて何かしらいい方法がないか検討したいと考えています。

Q ○ 比嘉 拓也 議員

水が流れないとどうふぐあいもあるようですね。市で整備できないのでしょうか。

A ○ 比嘉 克宏 農林水産部長

農家の皆さんのかねの課題だということであれば、現場を確認して、できれば協力してやつなければと考えていました。

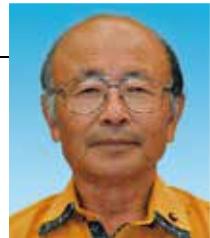
その他の主な質問

- ◇ 名護市水道について
- ◇ 簡易水道の施設整備及び維持管理について

その他の主な質問

- ◇ 「平成30年度名護湾沿岸基本構想 策定業務報告書」の基礎調査概要版より
- ◇ 市道大北4号線(名-1272)への最高速度制限の標示と標識について

市役所西側駐車場入り口付近の拡幅と身障者用等駐車区画の利用のあり方と一部改造について



比嘉 勝彦 議員
☎090-1518-5640



(1) 市役所玄関前のタクシー乗降アプローチ設置場所の拡幅と、市役所西側駐車場入り口付近の拡幅を望みます

が、いかがでしょうか。(2) 身障者用等駐車区画の利用のあり方と一部改造が必要です。いかがでしょうか。

A ○ 祖慶 実季 総務部長

(1) 身障者用等駐車区画の向かいにあります駐輪場はタクシー乗降場所として整備をしていましたが、タクシー利用者がそれほど多くないこともあります。現在駐輪場になっています。駐車場の敷地面積が限られていることもあって、その拡大はなかなか厳しいものがあると思慮しています。また、西側駐車場入り口付近の間口を広げることですが、これは駐輪場側の間口のことだと理解しています。停車場所や車両の通行に改善が図られるものと認識をしていますので、早速検討を進めたいと考えています。(2) 庁舎西側の駐輪場前身障者用等駐車区画ですが、アプローチのスロープ化は、当該箇所には花壇が整備されていて、すぐに改造というのは厳しい状況ではないかと考えています。どのような方策がとれるのか内部で検討を進めたいと考えています。

Q ○ 岸本 洋平 議員

商工会同士、生産者同士で、選定するのは、かなり感情的にも難しくなってるので、市が入っていただきたいと思っていますが、それについて伺います。

A ○ 祖慶 実季 総務部長

商工会法の第6条の中で、「商工会は営利を目的としてはならない。」第2項として、「商工会は特定の個人または法人その他団体の利益を目的として、その事業を行つてはならない。」ということが明文化されています。したがって、公平に事業を判断していくものと思い、商工会へ委託していくことを考えています。

その他の主な質問

- ◇ 市営住宅の入居状況について
- ◇ 住民の個人情報管理について

ふるさと納税について



岸本 洋平 議員
☎090-3796-2401



ふるさと納税に対するお礼として、名護市の特産品等を贈るいわゆる返礼品の仕組みを市商工会と連携し実施するに当たり、返礼品の選定について質問します。

A ○ 祖慶 実季 総務部長

するお礼として、名護市の特産品等を贈るいわゆる返礼品の仕組みを市商工会と連携し実施するに当たり、返礼品の選定について質問します。

農業振興について



川野 純治 議員
☎53-3929

Q

かつて100億円

近くあつた名護市の農業粗生産額は、55億円程度まで落ち込んだものの、平成28年度以降73億円まで回復し、推移しています。競争力の激化、販路の確保、農家の高齢化や後継者不足等が背景にあり、これまでも様々な事業が展開されてきました。そこで「名護市農業(第1次)産業振興基本条例」を策定する計画はないか伺います。

A

○比嘉 克宏 農林水産部長

現在、加工事業組合であるとかブランド事業協同組合などを立ち上げて、県全体で消費拡大に向けた活動や拠点産地品目についても生産者、事業者間の連携が少ないと感じたことで消費拡大の取り組みの活動が必要と感じています。そういったことを踏まえ、農水産物等の消費拡大に向けた施策が必要だと感じています。条例制定に向けては、地元関係者と協議をしながら課題の抽出等を行い、具体的な行動指針についても検討しながらやっていく必要があるだろうと感じています。生産者、事業者、消費者、関係団体等を含めて、これからアクションプログラムも検討し、具体的な行動指針を検討しながら、条例制定について動く条例をつくる必要があるかと考えています。そういうことを踏まえ、具体的な施策として、市内の農林水産物の消費拡大に向けた理念的な条例の制定が必要だらうということで、準備委員会の設立等を含めて、早急に動かしていきたくと考えています。

その他の主な質問

- ◇ 沖縄愛樂園将来構想の実現について
- ◇ 北部振興事業について

北部基幹病院の整備促進について



長山 正邦 議員
☎080-3717-9561

Q

北部地区12市町村のリーダーとして基幹病院の整備促進について今後どのように取り組んでいくのか伺います。

A ○松田 健司 地域政策部長

基幹病院に関する直近の動向として、まず8月21日に沖縄県保健医療部と北部12市町村長との意見交換会が行われ、その後23日に県保健医療部と北部12市町村議長との意見交換会が行われました。それらを踏まえ、26日には謝花沖縄県副知事も参加し、沖縄県、北部地区医師会、北部12市町村長など、「基幹病院の基本的枠組みに関する協議」の参加メンバーによる意見交換会が行われています。意見交換会では現在の合意書案で提示されている経営システム及び市町村の財政負担に関する県の考え方について、改めて説明が行われ、それに対して各市町村長から質疑があつたところです。今後の展開して、8月26日に行われた意見交換会を踏まえ、北部12市町村として、現在の合意書案に対する修正案を取りまとめるところであります。北部12市町村で連携して、県に対して修正案の提示や質問などをしていくこととして、基幹病院に関する協議を前に進めたいと考えています。

その他の主な質問

- ◇ 名護市における災害等が予想される道路等の状況について
- ◇ 工場適地の今後の見通しについて
- ◇ 新たに生じた土地等の確認について
- ◇ 空き家対策について

農業振興地域整備計画等について



小濱 守男 議員
☎090-1948-7569

Q 農用地利用計画変更(一部見直し)について伺います。(1)農用地利用計画変更申し出の状況について(2)総合見直しの受け付け方法について伺います。

A ○比嘉 克宏 農林水産部長

(1) 平成29年1月30日に名護農業振興地域整備計画の見直しが完了しています。その後、平成29年6月から令和元年6月までに農用地利用計画変更について、128件の相談がありました。その中から5件について農用地利用計画変更申請書を受理しています。(2) 農振農用地区域の一部見直しは、原則としては農振農用地区域の総合見直しとというのが基本となります。法律の要件を満たす上で緊急性や目的等により、真にやむを得ない状況だと認められたものに対し、総合的に判断し、除外の可否を決定しています。次回の見直しに向けて令和2年、来年5月から総合見直しの予定です。そこで来年度、総合見直しの受け付けをする以上、一部見直しの手続きを少し総合見直しに変えていくという状況が出てくると思います。そこで一部見直しに係る申し出の受け付けは来年1月ぐらいまでに終えて、それから総合見直しの受け付けに移行していくことを考えていました。その後はホームページや市民のひろば等で徹底的に周知をしていきたいと考えています。(3) 令和2年5月より総合見直しの受け付けを3ヵ月間農業政策課及び公民館等で受け付けています。

その他の主な質問

- ◇ 沖縄愛樂園将来構想の実現について
- ◇ 北部振興事業について
- ◇ 新たに生じた土地等の確認について
- ◇ 空き家対策について

その他の
主な質問

- ◇ 撤去予定の宮里そば3差路信号機について
- ◇ 市内小中学校の校内施設管理等について

市花ユリと桜について



仲尾 ちあき 議員
☎ 090-9585-5258

Q 令和2年、名護市
制50周年に向けて、ぜひ

【テッポウコリ】を復活させたいとの声が多く聞こえます。桜木の管理

と同様、これから対策等を伺います。(1) 桜やユリに関する花木専門部の設置について(2) 名護市広域に広める活動について伺います。

A ○ 祖慶 実季 総務部長

(1) 桜は、商工観光局を中心に府内の関係部署や名護さくらの会と連携して育成に取り組んでいます。またテッポウコリは、現在は取り組みはありません。ご提案の桜やユリに関する花木専門部の設置については、人員の都合もあり、市の組織上の部署としての設置は難しいものと思慮しています。商工観光局を中心として、府内の関係部署、名護さくらの会、花の里づくりの会など、関係団体との連携により桜やテッポウコリに関する取り組みの推進体制の構築を図る方向で検討してまいりたいと思慮しますので、ご理解のほどお願いを申し上げます。

A ○ 小野 雅春 商工観光局長

(2) 全日本花いっぱい名護大会の事務局である花の里づくりの会の定期総会の中で、テッポウコリの家庭での普及を望む声があり、沖永良部島の生産者にテッポウコリの球根の購入について調整していると伺っています。市民が花いっぱい運動にかかる契機の一つとして、球根の市民への配布など、花の里づくりの会と普及に向け検討してまいりたいと考えています。

その他の
主な質問

- ◇ 消費税の地方自治体への還元分、地方消費税交付金が今年度予算額で1億2,143万6,000円ですが、消費税アップ後の見通しについて
- ◇ 市商工会で取り組んでいる伴走型小規模事業者支援推進事業の役所との連携について

公共事業について



比嘉 忍 議員
☎ 54-3463

Q 内閣府で導入を推進しているP-F-E-(民間

の資金と経営能力・技術力を活用して公共施設等の設計・建設・改修・

更新や維持管理・運営を行う手法)について答弁を求めます。(1) P-F-Eの導入目的、意義及び効果(2) 県内においてのP-F-Eを活用した事業状況(3) 名護市におけるP-F-E導入状況及び今後の見通しについて伺います。

A ○ 松田 健司 地域政策部長

(1) 多くの公共施設等が老朽化による更新時期を迎える中で、適切な公共サービスを維持していくために公的負担の抑制に資するP-F-Eの活用は大変有効であると考えています。(2) 県内では国や那覇港管理組合などが実施主体となっている事例はございますが、市町村が実施主体となっている事例は、確認する限りではないようです。(3) 名護市のみらい2号館は建設から15年が経過し、空調設備の更改の時期となりました。が、規模が大きく、特殊性があり、更改には多額の費用が必要な状況でした。通常の更改では単年度で多額の予算が必要となるので、民間による事業費算定に伴う事業費の減額や、予算の平準化を図ることを目的に、民間企業による空調機器の導入を行い、本市とは設備の使用に係る賃貸借契約を締結するという方式で、更改を実施したところです。

その他の
主な質問

- ◇ 子ども・子育て支援について
- ◇ 国道329号世富慶地内から国道58号に出る世富慶交差点までの渋滞による区民の安全について

市民の健康づくりについて



宮城 さゆり 議員
☎ 090-9786-7321

Q (1)がん検診受診率について(2)名護市における発症者数について(3)がん検査の検査費用助成について

A ○ 比嘉 一文 市民福祉部長

(1) 平成30年度のがん検診受診率は、肺がん検診15・2%、胃がん検診3・6%、大腸がん検診11・7%、子宮頸がん検診7・4%、乳がん検診5・8%となっています。(2) 「平成30年度沖縄県がん登録事業報告」平成27年度の資料によると、上皮内がんを除くがんの罹患数は、男性205人、女性156人の合計361人となっています。(3) 胃がん検診は、1人につき委託費用3,996円に対し、自己負担額700円となっています。肺がん検診は、委託費756円に対し、自己負担額200円となっています。大腸がん検査は、委託費1,836円に対し自己負担額500円となっています。ただし、生活保護世帯の方、市民税非課税世帯及び70歳以上の方は、無料で受診ができます。子宮頸がん検診、乳がん検診には集団検診及び個別検診の費用助成を行っています。自己負担額は、子宮頸がん検診の集団の場合600円、個別の場合は1,500円となっています。乳がん検診の集団の場合800円、それから個別の場合は1,000円となっています。ただし、生活保護世帯及び70歳以上は無料となるほか、婦人がん検診については2年に一度の助成となっているため、昨年度受診した方は今年度の助成対象となりません。

その他の
主な質問

名護市民球場建設工事について



金城 隆 議員
☎090-3794-7810

Q

(1) 投球練習場の
工事進捗状況について

(2) スコアボード工事の
進捗状況について (3) ネ
ーミングライツの公募状
況について伺います。

A ○玉城 勝 建設部長

(1) 8月末現在、進捗率は77・87%で、現在は鉄骨部材の接続箇所の溶接作業を行っており、溶接作業完了後、9月下旬から約1週間で鉄骨及び外壁の塗装を行い、塗装完了後に膜屋根の施工開始。10月中旬に膜屋根の施工を完了する予定です。膜屋根の施工後は足場撤去後に人工芝及び内部の仕上げ工事等を行い、令和元年11月15日に完了する予定です。(2) 8月末現在、メインスコアボードなど各機器の工場製作を行っている状況で、今後は10月中旬より外部足場を設置し、メインスコアボードを取りつける際の下地となる鉄骨資材の取りつけを行い、11月初旬から中旬にかけて設置及び配線工事等を行う予定です。

(3) 本市では、契約期間5年、命名権料1,000万円以上等を主要な要件とし8月1日から30日の間で県内外より募集しました。また、市民のひろば8月号への掲載、施工中の球場壁面への募集応募があり、現在、優先交渉者へ結果通知を行い、看板の形状とか設置箇所等々の協議を行っています。契約締結は、9月下旬にかけて行う予定です。

- ◇ ごみ焼却場建設について
- ◇ 地域からの要望について

その他の
主な質問

名護市の埋蔵文化財の保護について



岸本 直也 議員
☎090-2398-9212

Q

東江地内「旧名護
番所跡」の埋蔵文化財発
掘調査の実施について

伺います。

A ○石川 達義 教育次長

市教育委員会が実施する発掘調査は、埋蔵文化財包蔵地に影響を与える可能性の高い開発行為等に伴う調査を優先的に実施します。そのため、現時点において、「旧名護番所跡」の発掘調査を実施する計画及び予定はありません。

Q ○岸本 直也 議員

名護間切番所がジンガムイの南麓にあったといふ根拠があるのか。また歴史をひも解く番所を解明することも必要であると思うが、考えを聞きます。

A ○石川 達義 教育次長

比嘉宇太郎さんの名護六百年史に記されていることが根拠です。名護六百年史によれば、名護間切から久志間切が分立した1673年には、名護番所は東江原のジンガムイの南裾の下にあったと記されています。現在の博物館のある場所に番所が移転したのは1695年のことで、当時の実名は東江村の仲の始祖であります屋部菊蔭という方ということになっています。歴史を解明する考えについては、東江区の皆さんと十分に話をしながら、地域の歴史の解明に、文化財等も含めて保存していきたいという考えが東江区にあるのであれば、我々教育委員会としても協力していきたいと考えています。

- ◇ 「名護市一般廃棄物処理計画」平成の時代
を踏まえ、「令和」新時代へ移った廃棄物
処理策について
- ◇ 安心安全な「防災計画」の取り組みについて
- ◇ 環境行政について

その他の
主な質問

農業行政について



石嶺 康政 議員
☎58-1539

Q

(1) 耕作放棄地・
休耕地面積と対策につい
(2) 使用されていな
い補助事業で導入され
たハウス数と対策につい

て(3) 農業従事者の高齢化による担い手減少対策について伺います。

A ○比嘉 克宏 農林水産部長

(1) 今後の対策として、農業委員・農地利用最適化推進員が戸別訪問を通して、農地所有者及び耕作者の意向を把握する調査を今年度より実施し、把握した意向を担い手や中心経営体へ農地集積・集約化を図り、遊休農地の発生防止・解消に努めたいと考えています。(2) 補助事業で導入されたハウスは、平成16年度以降604棟で34棟、約5%が遊休化しています。そのうち34棟、約5%が遊休化しています。遊休化しているハウスは築10年以上が経過しており、そのほとんどがもう既に耐用年数を過ぎている状況で、再利用ができるかどうか調査が必要と考えています。対策は、農業委員会の利用状況調査の結果を踏まえ、遊休ハウスの所有者には意向調査を行い、ハウスの再利用を希望する人への活用を促していくことを考えています。(3) 名護市における経営農地に占める年代別は、40代未満が64人、40代が125人、50代が298人、60代が766人、70代が718人、80代以上が948人で、2,919人です。これは、9月9日現在市農業委員会農家台帳システムの統計です。60代以上が占める農家の割合は83・3%です。担い手への農地の集積が喫緊の課題になるかと考えています。

- ◇ 教育行政について
- ◇ 環境行政について

市立図書館について



吉居 俊平 議員
☎070-3801-6518

Q

(1) 沖縄タイムスにおいて報道があつた「利用者情報提供」について説明を求めます。

(2) 図書館の利用者情報などの取り扱いについて当局の考え方を伺います。

A ○ 石川 達義 教育次長

(1) 報道は、アンケート調査により「警察や検察から『捜査関係事項照会』の依頼を受けたことがありますか。」という内容でした。名護市立中央図書館では、記録が残っていないが、恐らく10年以上前の事例で、個人の住所・氏名・冊数等の情報提供ではなく、警察から提示された利用カードについて、「その利用者は除籍されたものである」と答えたことから、今回の報道になっています。これまで、報道にある事例以外に情報提供は行われていません。今後は、裁判所の令状の確認がとれなければ提供しないという原則を徹底していくと考えています。(2) 図書館における個人情報の取り扱いは、条例及び日本図書館協会による図書館の自由に関する宣言等に基づいています。捜査当局への情報提供は、原則として裁判所の令状の確認がとれた場合としており、図書館のシステム上、貸し出し記録は、返却手続きをとると書名や貸し出し日などのデータは残らず、統計上の数値として件数のデータ等が残る形となっています。また、利用者情報も登録抹消の手続き後は、氏名・住所などの個人情報は残らず、統計上の数値として件数などのデータのみが残る形となっています。

その他の主な質問

- ◇ 会計年度任用職員制度について
- ◇ 国民健康保険財政について



金城 善英 議員
☎54-1259

Q

(1) 北部地域の既設の大型冷凍冷蔵庫の稼働状況と今後の見通しについて(2) 本市でも設置の声がありますが、取り組みについて伺います。

A ○ 比嘉 克宏 農林水産部長

大型冷凍冷蔵庫施設の整備について



大城 敬人 議員
☎090-9595-1353

Q

(1) 市長が政策に掲げたキャンプ・シュワーブ内ヘリパッドの撤去について、政府に対する行動計画を伺います。

A ○ 渡具知 武豊 市長

キャンプ・シュワーブ内ヘリパッドの撤去について

その他の主な質問

- ◇ 名護市(仮称)子育て支援交流施設整備基本構想について
- ◇ 中高一貫進学校の設置について
- ◇ 廃弾処理・爆破訓練場の撤去について
- ◇ 市長への手紙について

(1) 現在のところ、撤去の時期について具体的に申し上げられる状況にありませんが、今後、関係機関との調整を行い、実現に向けて取り組んでまいりたいと思います。(2) 米軍機などが住宅地域上空を飛行すること自体問題であると認識しています。これまで、防衛局を通して米側へ強く求めていきたいと考えています。

その他の
主な質問

- ◇ スポーツツーリズムについて
- ◇ 新名護市営野球場について

災害に強いまちづくりについて



大浜 幸秀 議員
☎090-2714-0952

Q

災害を最小限にと
じめ、災害からの復旧を

迅速に行うための市の
防災、災害発生後の体制
について伺います。

災害対策本部の組織体制について伺います。
態勢について伺います。

A ○ 祖慶 実季 総務部長

(1) 災害対策本部は、災害対策基本法及び名護市地域防災計画の定めるところにより、市長を本部長、副市長を副本部長、その他職員を本部員及び班員として配置し、名護市に係る災害に関する情報の収集及び関係機関との連携確保などといった災害応急対策に取り組む組織体制となっています。(2) 災害対策本部の組織体制は、第一配備から第三配備まで段階的に配備基準と要員数が定められており、災害の規模や実情に応じて、職員が参加することとしています。ちなみに、第一配備ですと警戒体制、第二配備は救助体制、第三配備が非常体制ということになります。この第三配備の段階で全職員が配置されるということになります。

Q ● 大浜 幸秀 議員

実際の防災訓練の実施状況というのは、どのような状況になっていますか。

A ○ 祖慶 実季 総務部長

災害対策本部の機能移転訓練や避難所運営訓練、また消防活動訓練などが実施されています。また、来る11月5日には、沖縄県地震・津波避難訓練が実施されることから、名護市においても市当局をはじめ、各地域、学校、その他事業所などに訓練参加呼びかけて実施していく計画をしています。

その他の
主な質問

- ◇ 指定地域密着型介護老人福祉施設について
- ◇ 久志区川内原と港原農道の舗装整備について

辺野古農業用ダム配管破損について



宮城 安秀 議員
☎55-2900

Q

大雨のたびに配管
の破損が発生し、農業生
産者には毎回の悩みで
生活に大きな支障を來
している。特に菊栽培

農家にとっては相当な打撃である。前回の3月定例会でも復旧工事の要請をしたばかりですが、現在の状態では同じことの繰り返しで抜本的な工事が必要だと思います。当局の見解を求めてます。

A ○ 比嘉 克宏 農林水産部長

緊急の対策として、8月31日より給水車を投入しまして、一日の給水量24トン、4トン車の6回程度の給水をしています。キャンプ・シャワーの立ち入り許可が9月9日におりたので、10月より工事に着手をしています。その後、通水テストを行います。それでうまく通水ができるれば、通常の送水が完了するということです。現在の施設管理は、提供・施設内であることと、管理用道路がなく、通常の沢から徒歩で、人力で歩いて修理をするという状況で、事故があつた場合、なかなか対応が迅速にできないという状況です。今後は辺野古ダムの場所まで管理用道路を敷設し、管理用道路の中に送水管を敷設していくいか検討します。そういうことを踏まえて、関係機関と調整を図りながら、早急に管の再構築をしていきたいと考えています。

第196回 名護市議会定例会議案処理結果

事案番号	件名	議決月日	処理結果
議案第46号	名護市総合計画策定条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第47号	名護市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第48号	名護市森林環境譲与税基金条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第49号	名護市下水道事業の設置等に関する条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第50号	名護市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第51号	名護市下水道事業の公営企業化に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第52号	名護市部設置条例の一部を改正する条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第53号	名護市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第54号	名護市職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第55号	名護市職員の給与に関する条例及び名護市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第56号	名護市固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第57号	名護市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第58号	名護市子どものための教育・保育給付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第59号	名護市消防手数料条例の一部を改正する条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第60号	名護市水道給水条例の一部を改正する条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第61号	市道路線の認定について（辺野古豊原線）	9月26日	原案可決
議案第62号	物品の購入について（防災備蓄倉庫）	9月26日	原案可決

第196回 名護市議会定例会議案処理結果

事案番号	件名	議決月日	処理結果
議案第63号	物品の購入について（バスケットリング3対）	9月26日	原案可決
議案第64号	物品の購入について（名護市営球場備品 トレーニング器具）	9月26日	原案可決
議案第65号	令和元年度名護市一般会計補正予算（第2号）	9月26日	原案可決
議案第66号	令和元年度名護市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	9月26日	原案可決
議案第67号	令和元年度名護市介護保険特別会計補正予算（第1号）	9月26日	原案可決
議案第68号	令和元年度名護市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	9月26日	原案可決
議案第69号	令和元年度名護市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	9月26日	原案可決
議案第70号	平成30年度名護市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	9月26日	原案可決
議案第71号	名護市やがじ農業体験施設の設置及び管理に関する条例の制定について	9月26日	原案可決
議案第72号	指定管理者の指定について（名護市やがじ農業体験施設）	9月26日	原案可決
議案第73号	物品の購入について（小型ケーンハーベスター一式）	9月26日	原案可決
認定第1号	平成30年度名護市一般会計歳入歳出決算認定について	9月26日	継続審査
認定第2号	平成30年度名護市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	9月26日	継続審査
認定第3号	平成30年度名護市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	9月26日	継続審査
認定第4号	平成30年度名護市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	9月26日	継続審査
認定第5号	平成30年度名護市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	9月26日	継続審査
認定第6号	平成30年度名護市第三地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	9月26日	継続審査
認定第7号	平成30年度名護市水道事業会計決算認定について	9月26日	継続審査
報告第12号	平成30年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	9月26日	報告済
報告第13号	専決処分した事件の報告について（市長の専決事項の指定による処分）	9月26日	報告済
決議案第5号	議案第71号 名護市やがじ農業体験施設の設置及び管理に関する条例の制定についてに関する附帯決議	9月26日	原案可決
決議案第6号	議案第72号 指定管理者の指定について（名護市やがじ農業体験施設）に関する厳重注意附帯決議	9月26日	原案可決
意見書案第15号	介護保険利用料原則2割負担化やケアプラン有料化などの負担増計画の中止、介護従事者の処遇改善など、介護保険制度の抜本的改善を求める意見書	9月26日	原案可決
意見書案第16号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2020年度政府予算に係る意見書	9月26日	原案可決
意見書案第17号	学校等教育現場における養護教諭の早期複数配置を求める意見書	9月26日	原案可決
決議案第7号	学校等教育現場における養護教諭の早期複数配置を求める決議	9月26日	原案可決
意見書案第18号	米軍CH-53E大型輸送ヘリコプターの窓落下事故に抗議する意見書	9月26日	原案可決
決議案第8号	米軍CH-53E大型輸送ヘリコプターの窓落下事故に抗議する決議	9月26日	原案可決
意見書案第19号	辺野古新基地建設の即時中止と、米軍普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書	9月26日	原案可決
請願第2号	名護市食肉センターの移転整備について	9月26日	継続審査
請願第3号	現集落センターにかかる地域交流拠点施設建設について	9月26日	継続審査
請願第4号	「シンガ森ふれあいの里」（仮称）広場整備について	9月26日	継続審査
陳情第2号	為又区公民館建設について	9月26日	継続審査
陳情第3号	台風による停電対策について	9月26日	継続審査
陳情第4号	港区公民館建設について	9月26日	継続審査
陳情第6号	過剰な赤土が堆積した羽地内海（仲尾次漁港周辺等）の漁場環境改善について	9月26日	採択
陳情第8号	幸喜区公民館の建設について	9月26日	継続審査
陳情第10号	全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の趣旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出することを求めるについて	9月26日	採択
陳情第11号	名護市立英語学院（仮称）設立にすることについて	9月26日	継続審査
陳情第15号	災害時における避難所の建設事業（避難道路・備蓄倉庫）について	9月26日	継続審査
陳情第16号	里道、個人有地及び区有地（保安林）の侵奪について	9月26日	継続審査
陳情第20号	済井地区における建築物の高さ基準緩和を求めるについて	9月26日	継続審査
陳情第23号	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書採択を求めるについて	9月26日	採択
陳情第24号	上水道布設のお願いについて	9月26日	継続審査
陳情第25号	真喜屋区の国道と市道を経由する道路改修について	9月26日	継続審査
陳情第26号	全国一律最低賃金制度の実現と最低賃金を1,000円に引き上げることを求めるについて	9月26日	審査不要
陳情第27号	公契約条例の制定を求めるについて	9月26日	審査不要
陳情第28号	老朽化に伴う特別養護老人ホームの新築建てかえに係る助成について	9月26日	継続審査
陳情第29号	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書採択を求めるについて	9月26日	採択
陳情第33号	難聴地域に係る防災無線の増設について	9月26日	採択
陳情第34号	流出砂の埋め戻し及び護岸工事の完成について	9月26日	採択
陳情第35号	貧困と格差をなくし、憲法第25条が規定した健康で文化的な最低限度の生活を全ての住民に保障するための生活保護行政、就学援助制度の拡充にすることについて	9月26日	継続審査
陳情第36号	屋我市民住宅の建てかえについて	9月26日	採択
陳情第37号	介護保険利用料原則2割負担化、ケアプラン有料化などの負担増計画の中止、介護従事者の処遇改善など、介護保険制度の抜本改善を求めるについて	9月26日	採択
陳情第38号	済井出養豚団地豚舎の撤去を求めるについて	9月26日	継続審査
陳情第39号	雑木の伐採について	9月26日	採択
陳情第40号	「30人以下学級完全実現」を求めるについて	9月26日	採択
陳情第41号	過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子どもたちに豊かな教育を求めるについて	9月26日	採択
陳情第42号	学校教職員の労働環境の改善を求めるについて	9月26日	採択
陳情第43号	令和2年度建物管理業務委託の入札にすることについて	9月26日	継続審査
陳情第44号	市道為又17号線沿いの農振除外について	9月26日	継続審査
	北部基幹病院建設推進に関連する問題等について	9月26日	継続審査

第196回 定例会議案処理結果（全会一致を除く賛否一覧）

議案番号	件名	議決月日	処理結果	出席者数	表決者数	賛成者数	反対者数	基礎之会								にぬふあぶし名護				市民ネット			公明		無会派				
								島袋力	長山正邦	大浜幸秀	仲尾ちあき	金城隆	宮城さゆり	富里尚	比嘉拓也	宮城安秀	比嘉忍	岸本直也	比嘉勝彦	平光男	岸本洋平	神山正樹	小濱守男	比嘉祐一	川野純治	仲村善美	金城秀樹	吉居俊平	東恩納琢磨
議案第65号	令和元年度名護市一般会計補正予算（第2号）	9月26日	可	26	25	17	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	物品の購入について（小型ケーンハーベスター式）	9月26日	可	26	25	18	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第19号	辺野古新基地建設の即時中止と、米軍普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書	9月26日	可	26	24	13	11	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、—…不明 ※議長は採決に加わりません。（可否同数の場合を除く）

表彰関連



下記の名護市議会議員が市議会議長会表彰を受賞いたしましたので、第196回定例会にて大城秀樹議長より賞状が手渡されました。

比嘉祐一議員（議員24年以上）	小濱守男議員（議員20年以上）	神山正樹議員（議員16年以上）
岸本直也議員（議員12年以上）	岸本洋平議員（議員12年以上）	比嘉拓也議員（議員8年以上）
宮城安秀議員（議員8年以上）	比嘉勝彦議員（議員8年以上）	

名護市議会映像配信について

定例会及び臨時会の本会議の様子をインターネットにて生中継及び録画（令和元年6月定例会）より配信しております。視聴方法は名護市議会ホームページに掲載しております。議場まで足をお運びいただけない方はこちらから視聴いただけます。

名護市議会 映像配信

検索



No.123

なご市議会だより 広報広聴委員会広報部会

議会報編集委員

長山正邦／大浜幸秀／吉居俊平

令和元年
12月1日発行

●発行／名護市議会

●印刷／株式会社沖産業名護支店 〒905-0017 沖縄県名護市大中2-1-1 TEL0980-53-7221